



2025年4月30日

各 位

会 社 名  日本電設工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 安田 一成
(コード番号1950 東証プライム)
問 合 せ 先 広報部長 佐々木 智絵
(TEL. 03-3822-8811)

配当方針の変更（配当性向の導入）、剰余金の配当（増配）及び配当予想に関するお知らせ

記

当社は、2025年4月30日開催の取締役会において、配当方針の変更（配当性向の導入）及び2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、以下のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2025年6月20日開催予定の第83期定時株主総会に付議する予定であります。

1. 配当方針の変更

(1) 変更の理由

当社は、中期経営計画として策定した「日本電設3ヶ年経営計画2024」において、NDK Vision90にて定めた2031年度（第90期）における「ありたい姿」の実現に向けて取り組んでおります。

当社は、企業価値の持続的成長を図るとともに、株主の皆様に対する利益還元を重要課題の一つと認識し、利益の配分につきましては、株主の皆様へ成長の成果に準拠した安定的な配当を継続して行うことを基本としつつ、将来へ向けての成長投資や経営基盤の強化を総合的に勘案しながら、配当額を決定する方針としております。

この方針を踏まえ、株主の皆様へ利益還元の姿勢をより明確にするため、配当性向を新たな指標として追加し、当期より配当性向40%を目安とすることといたします。また、「日本電設3ヶ年経営計画2024」の期間中（2024年度～2026年度）の配当総額は100億円の予定としておりましたが、160億円以上の予定に修正いたします。

(2) 変更内容（下線部が追加箇所）

(変更前)

当社は、利益の配分については、株主の皆様へ成長の成果に準拠した安定的な配当を継続して行うことを基本としつつ、将来へ向けての成長投資や経営基盤の強化を総合的に勘案しながら、配当額を決定する方針としております。

(変更後)

当社は、利益の配分については、株主の皆様へ成長の成果に準拠した安定的な配当を継続して行うことを基本としつつ、将来へ向けての成長投資や経営基盤の強化を総合的に勘案しながら、配当額を決定する方針としております。この方針を踏まえ、配当性向は40%を目安といたします。

(3) 変更時期

2025年3月期より適用いたします。

2. 剰余金の配当（増配）

（1）配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年2月12日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基 準 日	2025年3月31日	2025年3月31日	2024年3月31日
1株当たり 配 当 金	90円00銭 (普通配当 90円00銭)	64円00銭 (普通配当 64円00銭)	47円00銭 (普通配当 42円00銭) (特別配当 5円00銭)
配当金総額	5,419百万円	—	2,773百万円
効力発生日	2025年6月23日	—	2024年6月24日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

（2）理由

上記の配当方針の変更を踏まえ、2025年3月期の期末配当につきましては、直近の配当予想から1株当たり26円の増配を実施し、1株当たり配当金は90円となる予定であります。

3. 配当予想

（1）次期（2026年3月期）の配当予想

2026年3月期の配当金につきましては、配当方針及び業績予想を踏まえ、1株当たり2円増配し92円とする予定であります。

（参考）配当の状況

	次期予想 (2026年3月期)	当期実績 (2025年3月期)	前期実績 (2024年3月期)
1株当たり 配 当 金	92円00銭 (普通配当 92円00銭)	90円00銭 (普通配当 90円00銭)	47円00銭 (普通配当 42円00銭) (特別配当 5円00銭)

（2）日本電設3ヶ年経営計画2024における配当総額

3ヶ年経営計画2024（2024年度～2026年度）における株主還元については、成長の成果に準拠した安定的な配当を継続して行うことを基本とし、3ヶ年の配当総額は100億円を予定しておりましたが、今回の配当方針の変更（配当性向の導入）を踏まえ160億円以上の予定に修正いたします。

以 上